

# 自転車安全教室

平成29年12月1日（金）11:20～12:20に、本校グラウンドにおいて、JA共済と愛知県警察のご協力により、スタントマンによる事故再現を交えた自転車安全教室を開催しました。



西枇杷島警察署交通課長様とJA常務様からあいさつをしていただきました。

一旦停止違反などによる飛び出しが、いかに危険であるかが、実演されました。



自転車が歩行者と衝突するシーンが実演されました。傘さし運転が、いかに危険か、歩行者とすれ違う時は、歩行者の妨害にならないよう、徐行や一旦停止することを学びました。



停車中の車の横を通過する時は、車のドアが開くかもしれないと予測することが事故を防ぐことになることを理解しました。



大型車が曲がる時、前輪と後輪の内輪差によって、自転車や歩行者が車体に巻き込まれる場面が再現されました。

生徒会長のお礼の言葉を述べました。  
最後に校長先生からあいさつがありました。



21 尾張 2017年(平成29年)12月2日(土曜日)

### 自転車の事故実演

新川高で交通安全教室

○西枇杷島署は、つてもらう交通安全教室 清須市阿原北野の県立 室を開いた。

新川高校で、スタント J A共済が地域貢献 マンが自転車事故を美 活動の一環として、ス 演じて生徒に危険を知 タントマンを手配し

た。自転車と車の出合 きの声を上げていた。 い頭の衝突、二人乗り 司会者は「みんなが本 や携帯電話をかけたが 当に事故に遭ったら大 らの危険な運転によっ けがをする。道路を渡 てる時は、一時停止と左 右の確認でかなりの事 故が減らせる」など は、衝突の際に起きる 大きな音と演技に、驚 を呼び掛けていた。

生徒が走る前、交通事故を実演する スタントマンたち 清須市の新川高で

翌日(2017年12月2日)の中日新聞朝刊(尾張版)に掲載されました。